

国産針葉樹活用プロジェクト21連続オンライン実践セミナー

2022年1月26日水曜日18:00~20:00 15分前から入場できます。

参加費無料

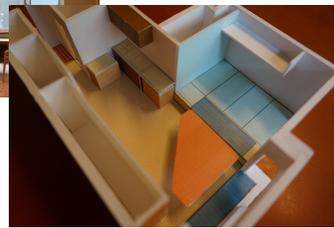
申込先・h.maruya@me.com

空間が一新する 杉・桧のマンションリノベーション

リレープレゼンテーション

NPO法人 設計協同フォーラム

奥多摩産材の針葉樹でグリーン化事業を継続している建築士グループ



2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標 SDGs」に掲げられている複数の目標達成に向け、新たな木材需要の創出が求められた。国内では2020年10月に「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言され、12月には「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」を策定、二酸化炭素吸収・固定の観点からも木材利用の拡大の必要性が指摘された。国産木材の需要拡大は、森林資源の循環利用を通じた二酸化炭素吸収及び固定機能の維持・向上、鉄やコンクリート、化石燃料の代替機能の使用削減に繋がり、地球温暖化防止に貢献するものである。私たち建築人が先頭を切って国産針葉樹を活用することが求められている。

国産針葉樹活用
project21
on-line連続講座
by artisan日本

■主催団体

一般社団法人 artisan日本

一般社団法人 エコハウス研究会

■後援団体

一般社団法人 東京建築士会

NPO 法人 設計協同フォーラム

(多摩産材木材を活用するグリーン化事業グループ)

□市場：既存中古マンションの不良インテリア改修工事

□動機1：住まいとしての空間があまりにも短調で、住空間としての喜びが皆無、個性無しのため、喜びと潤いのある空間を提供したい

□動機2：呼吸器障害が多く、結露・カビ・乾燥が原因でシックハウス症候群が顕著のため健康な住環境に是正したい

□動機3：動機1および2の解決策として、国産材の杉・桧の集成パネルを材料にして、インテリアを作り上げたい

□動機4：エアコン使用のために、冬の乾燥、夏の湿潤が酷く、健康被害をもたらしている（輻射冷暖房、調湿材の活用）

□動機5：換気がうまくできていないために、カビが生えやすい環境となっている、またサッシ周りで生じる結露を防止したい

□動機6：家族構成が縮小したため、広々とした空間にしたい、夫婦それぞれの個室を確保したい、趣味の空間を作りたい

□動機7：終の住処としてのバリアフリー対策を実現したい

□動機8：人を寄せることができる家にしたい

□動機9：楽器を演奏したり、心置きなく音楽鑑賞のできる住まいにしたい

□動機10：オープンキッチンにして料理と団欒を楽しみたい

□環境是正アイテム

・調湿下地材：スカットボード、バウビオ、モイス

・調湿気密シート：インテロ、スカットシート

・調湿断熱材：ウッドファイバー

・調湿仕上げ材：北のやすらぎ、和紙クロス、杉・桧無垢材
遮熱シート：ラミパックSD-S

・調音建材：サウンドスフィア

・輻射冷暖房機：既存のエアコン屋外機を利用できる方式
(50㎡未満/台、エコウィンハイブリッド)